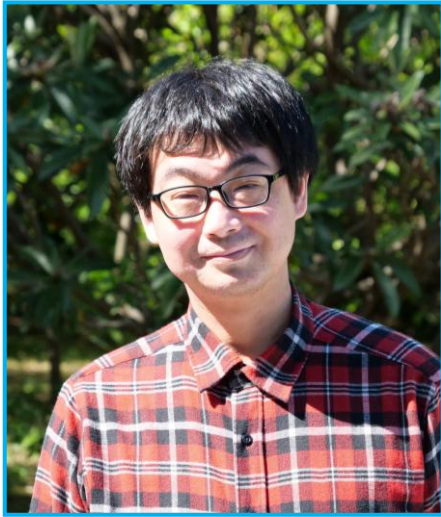


気候変動問題(地球温暖化)の 実態と影響、そして対策について

「線状降水帯」や「ゲリラ豪雨」「酷暑」など気になる気象状況について学びます。



<講師紹介> 大和広明 (やまとひろあき) 氏

首都大学東京(現:東京都立大学)大学院で博士の学位を取得後、2019年より、埼玉県環境科学国際センターの温暖化対策担当の研究者として勤務している。現在は、県内の暑さ対策や熱中症対策の研究を実施している。

今回は、地球温暖化の現状とそれに対してどのような対策を行えば良いのかについて 皆様に共有したいと思います。特に地球温暖化の対策といえば、二酸化炭素の排出量を減らす「緩和策」については広く理解が進んでいるところですが、地球温暖化による悪影響が 現れつつある現在、その悪影響を軽減する対策である「適応策」についても解説します。

令和8年6月19日(金) 午前10時~12時

会場:ふじみ野交流センター3階 多目的ホール

定員:40人(申込順・参加費無料)

申込み:電話、メールまたは下の「参加申込書」を窓口へ



メールでお申込みの場合、左記コードより、氏名(かな)、電話番号、「ふじみ野じゅく6月参加希望」と入れてください。

富士見市立ふじみ野交流センター電話:049-261-5371

きりとり

ふじみ野じゅく(気候変動問題の実態と影響、そして対策について)参加申込書

氏名(ふりがな)

電話番号